



# 社協だより

発行：社会福祉法人みどり市社会福祉協議会 〒379-2313 群馬県みどり市笠懸町鹿250番地 TEL (0277) 76-4111

## 身近な福祉を 考える



## きっかけづくり

### もくじ

会長あいさつ・役員等名簿	-----	p2
令和2年度 事業報告・収支決算	-----	p3
令和3年度 事業計画	-----	p4
令和3年度 収支予算	-----	p5
貸出案内・お知らせ	-----	p6
手話講習会受講生募集・介護予防教室	-----	p7
善意銀行	-----	p8
話題あれこれ・共同募金	-----	p9
生活困窮窓口案内・心配ごと相談	-----	p10

6月17日(木)に笠懸南中学校の3年生を対象に福祉学習を実施しました。

パワーポイントやレジュメを使用しながら、自分たちの住む地区の福祉活動について理解を深めてもらいました。

※社協だよりでは「社会福祉協議会」を「社協」と表記しています。

# 会長就任のあいさつ

社会福祉法人みどり市社会福祉協議会

会長 石田 義彦



この度みどり市社会福祉協議会の会長に就任いたしました石田義彦と申します。

市民の皆様にかれましては、日頃より社会福祉協議会への深いご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

今日は、コロナ禍により経済活動が減退したことで社会経済が大打撃を受けており、金銭的・社会的な困窮が問題となっています。

また、近年大規模災害が頻発していることで、災害に備える社会を形成する必要性が高まっており、地域住民の支え合いが重要です。

本会では、そのような多種多様で複雑化している社会問題の課題解決に取り組む、地域福祉推進の中核として市民への福祉サービス向上に努めて参ります。

今後とも社会福祉協議会の活動にご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

## 令和3年度みどり市社協 新役員及び評議員並びに各委員を紹介します

[敬称略]

### 【評議員】

No	氏名	選出根拠
1	小堀 次男	区長会代表
2	星野 英明	区長会代表
3	小野 勇	区長会代表
4	山本 修平	区長会代表
5	森田 米造	区長会代表
6	齋藤 孝次郎	民生児童委員代表
7	須永 初恵	民生児童委員代表
8	星野 一雄	民生児童委員代表
9	岩崎 英子	民生児童委員代表
10	高草木 栄二郎	民生児童委員代表
11	山銅 三重子	民生児童委員代表
12	矢島 軍次	老人クラブ代表
13	佐藤 恒作	老人クラブ代表
14	山口 雅道	老人クラブ代表
15	小林 美枝	婦人会代表
16	小黒 利夫	身障連代表
17	伊藤 澄江	ボランティア代表
18	武井 克夫	ボランティア代表
19	渡邊 清	ボランティア代表
20	山銅 郁子	母子寡婦会代表
21	奥澤 喜憲	保護司会代表
22	三澤 芳江	更生保護女性会代表
23	星野 隆	遺族の会代表
24	磯田 和代	手をつなぐ育成会代表
25	佐藤 亘	福祉施設代表
26	藤生 寿代	農業関係団体代表
27	石埜 茂	商工業関係団体代表
28	大矢 英夫	学識経験
29	鍋木 芳雄	学識経験
30	近江 静江	学識経験

### 【理事】

No	役職名	氏名	選出根拠
1	会長	石田 義彦	学識経験
2	副会長	藤生 安喜夫	学識経験
3	副会長	吉原 秀雄	学識経験
4	理事	小松 俊二	行政区長代表
5	理事	鈴木 義雄	行政区長代表
6	理事	関口 涉	行政区長代表
7	理事	新井 巖雄	ボランティア代表
8	理事	森田 峯治	民生児童委員代表
9	理事	前原 孝明	民生児童委員代表
10	理事	金子 孝子	民生児童委員代表
11	理事	田村 幸男	老人クラブ代表
12	理事	近藤 幸利	社会福祉施設代表
13	理事	高橋 健夫	福祉関係行政代表
14	常務理事	古田島 透	社会福祉協議会

### 【監事】

No	氏名	選出根拠
1	加賀谷 俊秀	学識経験
2	田口 善弘	学識経験

### 【評議員選任・解任委員】

No	氏名	選出根拠
1	高橋 知代	学識経験
2	田口 善弘	学識経験
3	久保塚 義之	社会福祉協議会

### 【苦情解決第三者委員】

No	氏名	地区
1	稲垣 榮男	笠懸地区
2	蕎麦田 輝良	大間々地区
3	大橋 壽之	東地区

# 令和2年度 事業報告・収支決算

みどり市社協では、市や関係機関、団体等と緊密な連携を図りつつ、市民のみなさんの協力により令和2年度事業計画で定めた事業を実施いたしました。

市民のみなさんに感謝申し上げるとともに、事業報告及び収支決算を報告いたします。

## 令和2年度 事業報告

### 【法人運営事業拠点】

#### 法人運営

理事会・評議員会等の適宜開催  
理事専門部会の適宜開催  
社協広報紙・ホームページによる情報発信  
近隣社協との連携 など

#### 地域福祉事業

地域福祉活動推進事業  
心配ごと相談事業  
入れ歯リサイクル事業  
日常生活自立支援事業  
貸出事業(市民活動用具・福祉体験用具) など

#### ボランティア育成支援事業

善意銀行  
ボランティアの調整並びに橋渡し  
ボランティア団体等への支援 など

#### 在宅高齢者支援機関運営事業

在宅高齢者への実態把握等

#### 在宅福祉事業

安心支援事業  
配食サービス事業  
訪問理容サービス事業  
福祉車両貸出事業  
日常生活用具貸出事業  
家族介護者交流事業(リフレッシュサロン)

#### 高齢者福祉事業

地域包括支援センター事業  
敬老行事地区事業  
高齢者の生きがいと健康づくり推進事業  
在宅高齢者支援機関  
介護予防教室(サロン)事業  
生活支援体制整備事業

#### 障がい者福祉事業

手話言語普及推進事業  
障がい者喫茶「ぺちやくちゃ」の運営支援

#### 法外援護事業

法外援護費支給事業  
行路人貸付事業

#### 母子寡婦福祉事業

若年ひとり親家庭の集い

#### 援護事業

生活困窮者自立支援事業  
戦没者遺族援護事業  
戦没者追悼式への協力  
交通遺児就学援助金給付事業

#### 福祉資金貸付事業

生活福祉資金貸付事業  
小口生活資金貸付事業

#### 共同募金事業

一般募金配分事業  
地域歳末たすけあい募金配分事業

### 【学童クラブ事業拠点】

#### 施設管理・児童福祉事業

親老児童館  
笠懸東学童クラブ  
児童健全育成活動  
地域子育てサロン  
学童・生徒の福祉教育活動推進事業

### 【障害者福祉サービス事業拠点】

#### 施設管理・障がい者福祉事業

障害者福祉センター  
相談支援事業所

### 【介護サービス事業拠点】

#### 居宅介護等事業

居宅介護支援事業  
要介護認定調査業務  
訪問介護事業  
通所介護事業  
総合事業 など

### 【高齢者福祉施設事業拠点】

#### 施設管理運営事業

老人福祉センター  
高齢者生活福祉センター

### 【福祉施設運営事業拠点】

#### 施設管理運営事業

厚生会館  
温泉施設かたくりの湯(温泉スタンド管理含む)  
老人憩の家

#### 障害者居宅事業

居宅介護事業

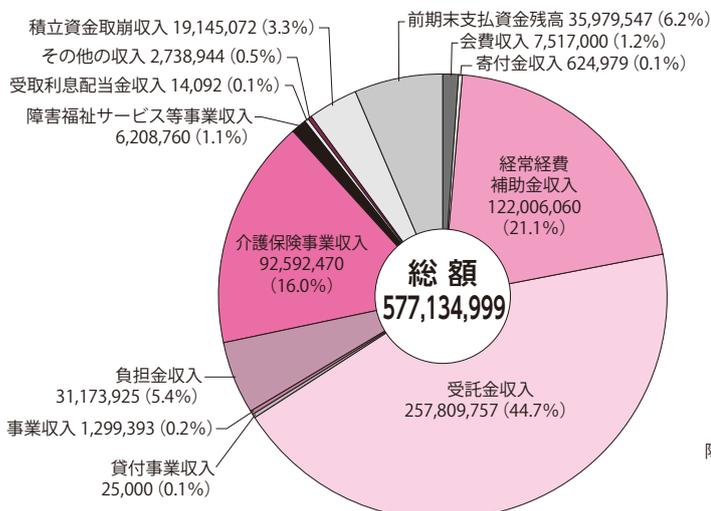
#### 【福祉基金拠点】

#### 福祉基金事業

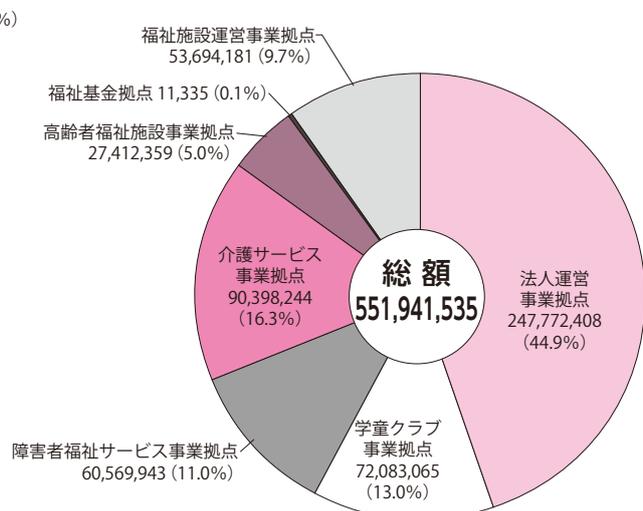
※新型コロナウイルス感染防止の為、中止となった事業は掲載していません。

## 令和2年度 収支決算

### 収入 単位：円



### 支出 単位：円



# 令和3年度 事業計画

## 基本方針

コロナ禍による離職や所得が大幅に減少する人が増え、経済活動が衰退したことで生活困窮世帯への支援を充実していかなければなりません。また、大規模災害の頻発により住民・行政・関係団体等が連携して様々な災害に備える社会を形成していく必要があります、地域住民の支え合いやボランティアの重要性が高まっています。

そのような社会情勢を背景に、みどり市の地域福祉推進の中核としてこれまでの業務内容や取組方法を再点検しつつ、業務の効率化も図りながら市民サービスの向上につなげられるよう努めます。

## 重点事項

### 法人運営

- ・理事専門部会を通じて、組織の課題等について調査研究を進め法人運営の発展に努める。
- ・災害等の非常時に備え、事業継続計画の策定に向けた研究に取り組む。
- ・相談支援、接遇のスキルアップ等を目的に職員研修を実施し、職員の質の向上を図る。
- ・SNS等を活用した情報発信の方法等を研究し、広報活動の充実に努める。

### 地域福祉事業

- ・第3期地域福祉活動計画に沿った各種福祉活動を展開する。
- ・日常生活自立支援事業における令和4年度の基幹化を視野に入れ準備を進める。
- ・行政区や福祉部の取り組みについて情報提供を行い、地域の福祉力向上を促す。
- ・市民活動支援用具貸出事業を通じて、住民の交流や福祉活動を支援する。

### ボランティア育成支援事業

- ・災害に備え、行政・他市町村社協・学校等の関係機関との連携や協定の締結に向け準備する。
- ・円滑な支援活動をコーディネートするため、災害ボランティアセンター設置運営訓練を実施する。

### 在宅福祉事業

- ・在宅福祉部門と介護福祉部門が効果的に連携できるよう、統括部署の新設を検討する。

### 高齢者福祉事業

- ・高齢者がフレイルに陥らないよう、安全に配慮し介護予防教室を実施する。
- ・各圏域の協議体に対して、他市町村の先進的取組の事例を収集し、情報提供を行う。
- ・地域の実情に応じ認知症高齢者を支える仕組みを検討する。

### 障がい者福祉事業

- ・一部の障がい者福祉事業の所管部署の移行に向けて関係機関との調整を図る。
- ・新型コロナウイルスの影響で中止した活動等について、見直しや変更を図りながら実施する。

### 児童福祉事業

- ・市担当課や学校と連携し、学童保育所の運営や様々な事業に取り組む。

### 母子寡婦福祉事業

- ・福祉制度等の情報提供の機会を増やし、母子父子寡婦福祉の向上に努める。

### 援護事業

- ・生活困窮者自立相談支援機関を組織全体でサポートする体制を検討し、支援体制の充実に努める。

### 福祉資金貸付事業

- ・特例貸付利用者の生活状況の把握に努め、必要に応じて自立を支援する。

### 共同募金事業

- ・地域の福祉ニーズに迅速かつ柔軟に対応できるよう共同募金の配分金を有効活用する。

### 居宅介護等事業

- ・外出機会の減った利用者新型コロナウイルスや地域の情報を的確に提供する。
- ・介護保険部門を統合し、介護事業所として一体的に細やかな支援を提供できるように努める。

### 施設管理運営

- ・新たな指定管理期間の初年度として、適切な管理に努める。
- ・新型コロナウイルスの感染拡大防止に万全を期して、サービス提供に努める。



# 令和3年度 資金収支予算

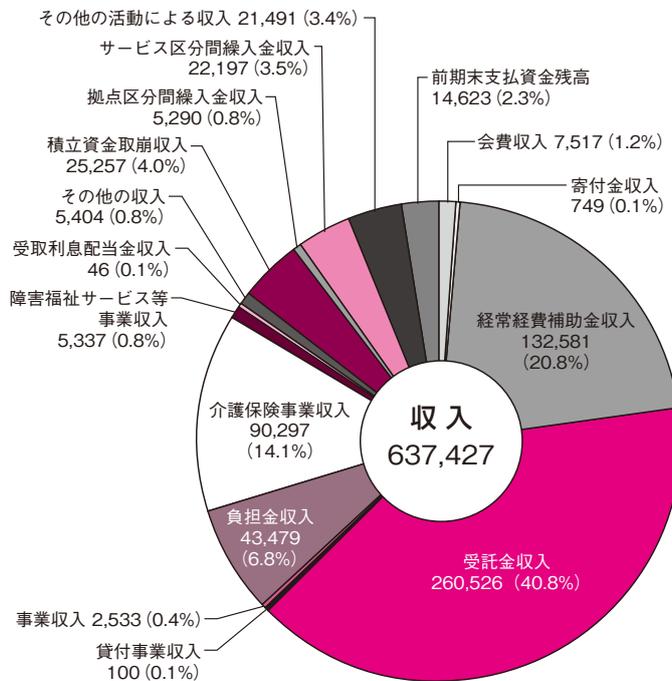
## 収支予算

### 収入

単位 (千円)

勘定科目	金額
1 会費収入	7,517
2 寄付金収入	749
3 経常経費補助金収入	132,581
4 受託金収入	260,526
5 貸付事業収入	100
6 事業収入	2,533
7 負担金収入	43,479
8 介護保険事業収入	90,297
9 障害福祉サービス等事業収入	5,337
10 受取利息配当金収入	46
11 その他の収入	5,404
12 積立資金取崩収入	25,257
13 拠点区分間繰入金収入	5,290
14 サービス区分間繰入金収入	22,197
15 その他の活動による収入	21,491
16 前期末支払資金残高	14,623
合計	637,427

### 収入の部 単位：千円

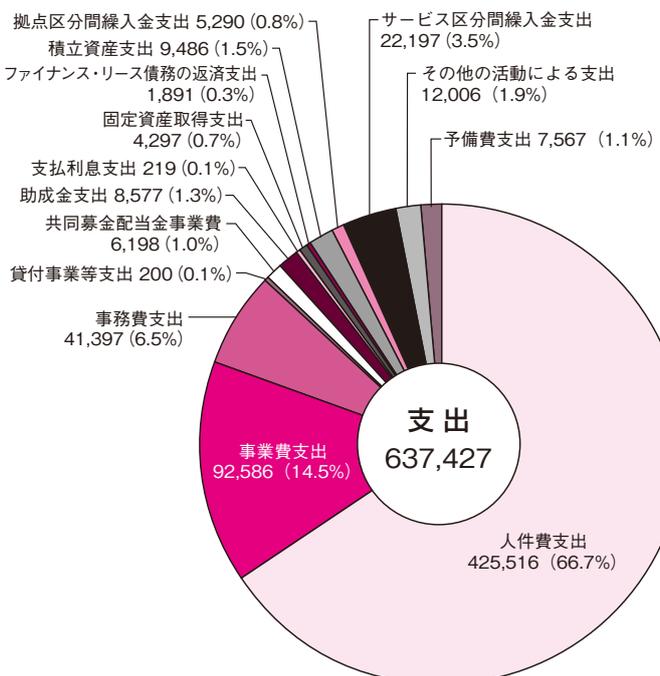


### 支出

単位 (千円)

勘定科目	金額
1 人件費支出	425,516
2 事業費支出	92,586
3 事務費支出	41,397
4 貸付事業等支出	200
5 共同募金配当金事業費	6,198
6 助成金支出	8,577
7 支払利息支出	219
8 固定資産取得支出	4,297
9 ファイナンス・リース債務の返済支出	1,891
10 積立資産支出	9,486
11 拠点区分間繰入金支出	5,290
12 サービス区分間繰入金支出	22,197
13 その他の活動による支出	12,006
14 予備費支出	7,567
合計	637,427

### 支出の部 単位：千円



# 日常生活用具貸出の案内

病気やケガなどで一時的に車いすやベッドが必要な人に日常生活用具を貸し出しています。希望する人は事前に電話で在庫状況を確認のうえ、最寄りのみどり市社協までお越しください。また、ホームページから事業案内や申請書（PDF形式やExcel形式）がダウンロードできますのでご利用ください。

- **貸出用具** 車いす（大人用・こども用）、特殊寝台（大人用ベッド）
- **対象者** (1)市内在住者（在宅）で
  - ①病気やケガで一時的に用具が必要
  - ②介護保険、身障者制度で貸与や給付が受けられない
  - ③介護保険等の認定審査中(2)市内福祉施設で
  - ①利用者を行事等に参加させるために一時的に用具が必要



- **貸出期間** 3カ月以内  
※更新申請することで、貸出開始日から最長1年間を限度に延長が可能。
- **利用料** 無料。ただし、運搬費用や返却時の消毒代等が利用者負担となる場合があります。
- **申請時必要なもの** (1)申請者の印鑑  
(2)利用者の介護保険被保険者証または障害者手帳及び運転免許証等住所が確認できるもの
- **問合せ先** みどり市社協 本所（笠懸）**76-4111** 大間々支所 **72-4054** 東支所 **97-2828**

# 福祉体験用具貸出の案内

福祉体験用具を使って福祉に対する理解や関心を深めてみませんか。

- **貸出用具** もみじ箱（17セット）、アイマスク（99セット）、白杖（13本）、簡易点字器（80セット）、車いす（15台）  
※ホームページから貸出用具一覧、申請書及び報告書（PDF形式やExcel形式）がダウンロードできますのでご利用ください。
- **対象者** みどり市内の学校や、みどり市内で福祉教育もしくは地域福祉活動に取り組もうとする団体
- **貸出期間** 1週間以内
- **利用料** 無料
- **問合せ先** みどり市社協 本所（笠懸）**76-4111** 大間々支所 **72-4054** 東支所 **97-2828**



貸出用具の写真



障がい者福祉センターで新型コロナウイルスの感染対策を徹底した上で利用者さんの話を傾聴しているボランティアさんの様子

# ボランティアセンターからのお知らせ

ボランティアセンターでは、ボランティア活動を希望する人と、ボランティアを求めている団体、施設及び機関との橋渡しをしています。ボランティア活動について気になることがあれば気軽に相談してください。

※新型コロナウイルスの感染状況により意向に沿えない場合があります。

## 手話講習会(入門編) 受講者募集

手話の表現方法や聴覚障がい者への理解を深めることを目的とし、ろう者のみなさんの指導により初心者の人でも手話を学ぶことができます。この機会に手話を始めてみませんか。

◆日程・時間 8月4日～1月19日

毎週水曜日19時～21時  
全21回

◆会場 みどり市社協 本所

◆参加資格 市内在住・在勤・在学

で高校生以上の人

◆募集人数 15人(先着順)

◆受講料 3,300円

(テキスト代として)

◆申込期限 7月28日(水)

◆申込先 電話(76-4111) または来所にて申し込

みください。  
(土日祝日は除く)

◆受付時間 8時30分～17時30分

◆その他

新型コロナウイルス感染拡大への対応は群馬県の社会経済活動再開に向けたガイドラインに則り次の通りとします。

- (1)警戒度4での開催延期または中断。
- (2)警戒度3での65歳以上及び基礎疾患のある受講生の受講自粛要請。

## …お家でできる介護予防教室…

# ちょこっと体操!!

今もまだ、新型コロナウイルスは私たちの生活に影響を及ぼしています。こんな時だからこそ、運動不足の解消にひとりでもできる体操で筋力アップを目指しませんか。

## ～筋力アップで転倒予防～

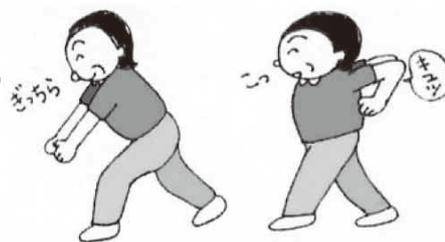
高齢者では転倒した人の5%に骨折が生じたとされています。

転倒予防には、骨を強くするための食事や床に障害物を置かないなど総合的な注意も必要ですが、筋力トレーニングでバランス感覚を鍛えることも重要です。

## 船こぎ体操

### 背中を強化しましょう

- ① 船をこぐように前足に体重をかける。
- ② 肘を曲げ、背中の肩甲骨を『ぎゅうっ』としめる。



## 座布団はさみ体操

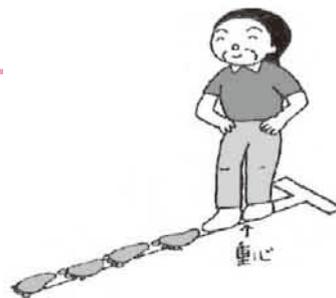
### 内ももの筋力を強化しましょう

- ① 座布団を2つに折り、内ももに挟む。
- ② 膝同士を内側に押し合い、お尻を『きゅっ』としめる。
- ③ 5秒間、数字を数えて『ふーっ』と息をはく。

## 継足立ち・継足歩き体操

### バランス感覚を強化しましょう

- ① 足を縦に並べ、重心を両足の間に落とす。
- ② そのまま10秒間保持する(かかととは浮かさない)。
- ③ 継足でゆっくり『一本橋歩き』をする。



ちょこっとでも、毎日続けることが大切です。

その日の体調を考慮し、痛みのある人は無理せず、できる範囲の回数を行いましょう。

バランス感覚を鍛えて、『**転ばぬ先の筋力**』を!!

# あたたかい心ありがとうございます

お寄せいただいた善意は、みなさんの趣意に添って市内の福祉施設や各種福祉事業で活用させていただきます。  
(敬称略)

## 金銭の部

・大間々ライオンズクラブ	100,000円	・匿名	30,000円
・大間々グラウンドゴルフ協会	16,500円	・匿名	1,700円
・NPO法人日本入れ歯リサイクル協会	43,869円	・匿名	500円
・匿名	5,607円	・匿名	2,000円
・匿名	231円	・匿名	1,420円



▲笠懸ライオンズクラブ様より

## その他物品

・冨場由美子	ヘアカール1点、プチタオルセット2点、ストール2点、リメイクシート2点、日傘1点、アームカバー1点、足袋ソックス8点、ライト2点、サーキュレーター2台、ストップウォッチ1点、テーブルのり1点、ストッキング3点、ノート2点、ポーチ1個	・関口美保子	紙オムツ4パック
		・新井敏子	毛布2枚、タオル(4枚入り)1ケース
		・大間々ライオンズクラブ	タオル674本
		・笠懸ライオンズクラブ	タオル195本、石鹸多数
		・匿名	下着多数

## ペットボトルキャップ・プルタブ・使用済切手・使用済カード・ベルマーク・その他

・東菊治	・木村喜代子	・松井洋子	・桐生大学
・阿部和子	・栗原かつ江	・松原来輝希	・桐生大学グリーンアリーナ利用者一同
・新井きみ子	・桑原正夫	・丸山ひで子	・桐生大学短期大学部
・磯崎佳子	・小池千江子	・丸山芳徳	・桐生大学付属幼稚園
・磯村梓	・小林澄江	・宮田善一	・健康体操部
・伊藤辰二	・小林節子	・靱山厳史	・更生保護女性会大間々支部
・井野口宙・遥・爽	・小峰桃子	・靱山高大	・更生保護女性会笠懸支部
・岩脇勇	・齋藤孝次郎	・森田俊夫	・さわやかクラブ
・内田裕久	・品川久夫・多恵子	・渡邊那智・甲斐	・しのはら接骨院
・江原真二	・下山久美子	・佐藤杏哉・次真	・社会福祉法人あざ美エコー
・江森堅治	・白井彩乃・健太	・神林はるみ	・手話愛好会
・遠坂恭二	・鈴木茂隆	・あずま小学校	・旬菜食酒味彩
・遠藤美恵子	・鈴木秀哉	・大間々4区婦人会	・シルバー気功太極拳
・尾池勲	・関口美保子	・大間々7区寿会女性部	・シルバー人材センター東支所
・大澤正	・田嶋登	・大間々7区生涯学習	・勢多郡東村土地改良区
・大下智	・棚岡稔親戚一同	・大間々7区婦人会	・ナナサワ保険
・大塚武男	・土谷芳治	・大間々10区福祉部	・日望会労働組合
・大宅康平	・冨場由美子	・大間々13区老人クラブ	・はーとふるチハヤ
・小黒淳子	・長澤ナツ子	・大間々中学校	・丸美屋商店
・柏谷繁貴	・中村米子	・海商水産	・みどり市自然友の会
・金井恵子	・長谷川雅之	・笠懸いずみ第2こども園	・みどり市商工会女性部
・金山鶴洙	・平塚洋子	・笠懸北小学校	・美幸会
・金子奄子	・福田定男	・笠懸小学校	・紅葉会代表会長・小林充子
・金子喜久江	・舩木彰子	・笠懸東小学校JRC委員会	・わんにゃんクラブ
・金子隼士・桜々	・星野カツ江	・笠懸9区グラウンドゴルフ部	・(株)大間々ゴルフクラブ
・鍋木保輝	・星野文雄	・笠懸町花の会	・(株)フリーデン
・川上ゆりな・まゆか	・星野美代子	・笠懸町婦人会	・(有)諏訪電機商会
・川崎尚貴	・堀内彩佳	・笠懸ライオンズクラブ	・匿名35名
・川端真規子	・堀江健一	・神山仏具店	
・北爪貞夫	・松井陽茉莉	・桐生信用金庫大間々支店	

### ○寄贈金品の払い出しの報告○

寄贈いただいた物品は、地域の中で展開されている介護サービスや介護予防事業等に一部払い出し、活用しました。

#### プルタブは

現在 **687.2kg** です  
あと912.8kgで  
車いす1台と交換されます

#### ペットボトルキャップは

現在 **11,239,380** 個 です  
8,493人分の  
ポリオワクチンになります!!

※現在、ペットボトルキャップ選別ボランティアは新型コロナウイルス感染拡大防止のため休止しています。

### ペットボトルキャップ・プルタブ回収 についてお願い

★醤油やお酒等の大きめなキャップや金属製のキャップ

★濡れていたり、泥・虫等が付いて汚れが激しいもの

については、**回収をお断りする場合があります。**

**また、キャップ・プルタブ・切手は、混ざることのないよう、必ず別の袋や容器に入れてください。ご協力をお願いします。**

# 話題 あれこれ

## 手話体験教室を開催しました!!



6月23日(水)に手話に興味をもつきっかけづくりと理解を深めることを目的に体験教室を開催しました。

ろう者協会が講師となって新型コロナウイルスの感染対策をしつつ、挨拶や簡単な単語の表現を学びました。12人の参加があり、1

時間という短い時間の中、受講生は口話や身振りを使った伝言ゲームなどを通じて楽しく手話を体験していました。

## 交通安全教室(親老児童館)

親老児童館では、1年生を対象に交通安全教室を行いました。交通ルールを守ることを話し、横断歩道の渡り方を学びました。

まっすぐに手を挙げ、真剣に取り組む姿がとても印象的でした。



## ～ボランティア配食へのこれまでの協力に対するお礼～



の会並びに配達の個人ボランティアのみなさんに感謝申し上げます。

約20年間、季節の食材で彩り鮮やかなお弁当をいつも笑顔で明るい声かけと一緒に届け、利用者の心とからだの栄養となっていました。

バンビの会からは「お弁当作りは楽しかった」「利用者に美味しく、喜ばれるものを提供できていたら会としてもいい活動だった」と振り返られていました。

自粛期間中に調理協力のバンビの会が解散したことにより、ボランティア配食は終了となりました。

対象にボランティア配食を実施していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、令和2年3月から活動自粛が続いていました。そして

みどり市社協では、週2回ひとり暮らし高齢者等にパランスの取れたお弁当の提供と安否確認を行う配食サービス事業を実施しています。

### 共同募金会みどり市支会からのお知らせ

## 共同募金配分申請を受け付けます(令和4年度事業)

共同募金会みどり市支会では、令和3年度の「赤い羽根共同募金」を財源として、以下の通り地域配分の申請受付を行います。詳細については、事務局まで問い合わせください。

受付期間	7月1日(木)～7月30日(金)
配分対象	①市内の子育て支援サービスを実施予定の認可保育園、認定こども園、学童保育所、こども食堂 ②市内の障がい児・者への支援を目的とした事業を実施予定の地域活動支援センター
限度額	1施設1事業10万円以下
申請方法	所定の申請書(データ提供可能)に必要な書類を添えて事務局まで提出ください
事務局	共同募金会みどり市支会 76-4111

### ●各種義援金の受付●

現在、以下の義援金を窓口で受け付けています。義援金は、群馬県共同募金会を通じて各被災地の共同募金会へ送られ、被災地の復興と被災者の支援に役立てられます。詳細については、みどり市社協のホームページを確認ください。

#### <義援金の名称と受付期限>

名称	受付期限
令和2年7月熊本県南豪雨義援金	令和4年3月31日
平成30年7月豪雨災害義援金 愛媛県、広島県の各共同募金会と中央共同募金会	令和4年6月30日

#### <お寄せいただいた義援金>

義援金名	寄付者	金額
平成30年7月豪雨災害義援金(中央共同募金会)	匿名	23,602円



# 相談窓口の案内 ～ 生活困窮者自立支援事業 ～

ひとりで悩まず、まずは相談ください



## 事業紹介

自立相談支援事業	生活全般の困りごとについて相談することで、自立に向けた方法を一緒に考えます。
就労準備支援事業	働くための前段階の準備として、様々な活動を通じた支援が受けられます。 例：体力づくり、ビジネスマナー、コミュニケーションに係る活動等
家計改善支援事業	暮らしとお金について相談することで、専門家からの助言や提案が受けられます。 例：家計簿の作成、ファイナンシャルプランナーによる助言等

生活困窮者自立相談支援機関（みどり市役所社会福祉課内） ☎0277-76-0975

## 心配ごと相談

生活・福祉・金銭・家庭の問題など生活の中でのあらゆる悩みごとや心配ごとについて相談に応じます。気軽に相談してください。



期 日	会 場	時 間	弁護士相談
7月	5日(月) 笠懸	9:00～15:00	○
	12日(月) 東	10:00～12:00	
	15日(木) 大間々	13:00～15:00	
	26日(月) 笠懸	9:00～15:00	
8月	5日(木) 笠懸	9:00～15:00	○
	10日(火) 東	10:00～12:00	
	17日(火) 大間々	13:00～15:00	○
	25日(水) 笠懸	9:00～15:00	
9月	6日(月) 笠懸	9:00～15:00	○
	10日(金) 東	10:00～12:00	
	15日(水) 大間々	13:00～15:00	
	27日(月) 笠懸	9:00～15:00	

## 会場・問合せ先

- 笠懸（みどり市社会福祉協議会 本所）  
みどり市笠懸町鹿250番地（みどり市笠懸老人憩の家）  
TEL：0277-76-4111 FAX：0277-76-2828
- 大間々（みどり市社会福祉協議会 大間々支所）  
みどり市大間々町桐原81番地2（みどり市立厚生会館）  
TEL：0277-72-4054 FAX：0277-72-4082
- 東（みどり市社会福祉協議会 東支所）  
みどり市東町花輪114番地3（みどり市高齢者生活福祉センター）  
TEL：0277-97-2828 FAX：0277-97-3738

**弁護士無料相談 要予約**  
左記○印の日程の13:00～15:00になります

【お詫びと訂正】 前号（第58号）社協だよりの地域歳末たすけあい募金の使途（2ページ）に記載いたしました配分金及び差額につきまして、一部誤りがありました。正しくは以下の通りです。謹んでお詫び申し上げますとともに、訂正いたします。  
障がい児・者福祉施設 配分金…×576,960円 → ○597,560円 差額…×919,993円 → ○889,993円



◆みどり市社協だよりに関する感想・問い合わせは…  
社会福祉法人  
**みどり市社会福祉協議会**

〒379-2313 みどり市笠懸町鹿250番地  
TEL (0277) 76-4111 FAX (0277) 76-2828  
ホームページ <http://md-shakyo.jp/>  
メールアドレス [base-office@midori-shakyo.or.jp](mailto:base-office@midori-shakyo.or.jp)

## 次号のお知らせ

次号（第60号）は令和3年9月発行予定です（年4回発行）

\*本紙では、障がいのある人の人権をより尊重するため、法令や固有名詞等を除いて「障害」ではなく、「障がい」と表記しています。